



「愛は子宮を救う実行委員会」が 子宮頸がん予防のためのWEB講演会を開催します

「愛は子宮を救う実行委員会」は、子宮頸がん予防のため、県内でHPVワクチンや子宮頸がん検診の普及啓発活動を行っている団体です。

本年度は、HPVワクチンのキャッチアップ接種※の最終年度であることから、県が実行委員会の活動に共催し、WEB講演会等の啓発活動を行っています。

※定期接種の対象年齢の間に接種を逃した方が、令和4年4月から令和7年3月までの間、公費負担で接種できる制度。

日時

令和6年8月17日(土) 14時30分から15時30分まで

司会

宮本強先生(信州大学医学部 産婦人科学教室准教授)

講師

笹川寿之先生

金沢医科大学産科婦人科嘱託教授 金沢大学医学部客員教授

HPVワクチンと検診で守ろう女性の体



山本かおり先生 長野市医師会 産婦人科医師

HPVワクチンって、ぶっちゃけどうなの!?

教えてかおり先生



URL

<https://youtube.com/live/g-kJ8BfE-qc?feature=share>

事前の申し込みは不要です。

YouTubeで配信します。講演終了後も御覧いただけます。



講演に関する問い合わせ先

愛は子宮を救う実行委員会 実行委員長 中村 ☎ 090-2720-6960



HPV「キャッチアップ接種」

2025年3月まで

平成9～19年度生まれの女性対象

(問合せ先)

担当 健康福祉部感染症対策課 木内

電話 026-235-7148 (直通)

026-232-0111 (代表) 内線4142

FAX 026-235-7334

E-mail kansen@pref.nagano.lg.jp